

栢身協たより

第 37 号

発行日 令和 2 年 1 月 1 日
発行所 栢木県身体障害者団体連絡協議会
宇都宮市若草 1-10-6
とちぎ福祉プラザ
障害者スポーツセンター内
☎・Fax 028-678-4401
E-mail info@tochi-shinkyo.org



新年のごあいさつ

栢木県身体障害者
団体連絡協議会会長
麦倉 仁 巳

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様はじめ関係者の皆様におかれましては、新元号のもと新たな気持ちで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

さて、昨年は想定外の自然災害が発生した年でもありました。特に台風の襲来は、栢木県障害者スポーツ大会 2 年連続中止や茨城県で開催予定だった全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」が中止となり、選手の皆さんはじめ関係者の皆さんを落胆させる結果となりました。

このような中、当協会も行政・関係団体と協働して「県民福祉のつどい」や「県障害者文化祭」など障害への理解を県民にアピールするとともに、障害者の結婚への橋渡しとなる関東甲信越静ブロック合同「友愛の集い」を県庁において開催することができました。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、2022年には栢木県で国体や第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催されます。そのために強化指定選手を任命し選手等の育成・強化を行うなど、障害者スポーツへの機運が高まっており、スポーツを介しての社会参加や障害者理解が一層加速されることを期待しています。

これからも自主事業と併せて県からの委託事業である障害者のための社会参加支援事業や総合相談事業等に取り組んで参りますので、構成団体はじめ関係者の皆様のなお一層のご指導・ご支援をお願い申し上げます。

結びに、関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



年頭のごあいさつ

栢木県保健福祉部長
森澤 隆

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

麦倉会長をはじめ、栢木県身体障害者団体連絡協議会の皆様には、日頃から本県の障害保健福祉行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、昨年10月の台風19号により亡くなられた方々の御冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。引き続き、関係機関と連携しながら、災害対応に全力で取り組んで参ります。

さて、県では、栢木県障害者差別解消推進条例に基づき、障害及び障害者への理解の促進や合理的配慮の浸透及び定着を図るため様々な取組を行っておりますが、条例の施行から3年が経過したことから、これまでの取組状況等について、外部委員を交えた検証を進め、必要に応じ条例の改正も検討し、差別解消の取組を一層推進して参ります。

さらに、2年後の2022年に迫った第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けて、取組意欲の向上や競技力の向上を図る「強化指定選手制度」による選手の育成・強化や、宿泊施設のバリアフリー化の促進など、開催準備を加速させて参ります。

今後とも、障害の有無に関わらず県民誰もが共に支え合う「共生社会とちぎ」の実現に向け、全力で取り組んで参りますので、貴会を始め関係団体の皆様のなお一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

第25回 栃木県民福祉のつどい

令和元（2019）年8月29日（休）に、第25回栃木県民福祉のつどいが宇都宮市文化会館大ホールにおいて開催されました。

この福祉のつどいは、県民の福祉に対する認識と理解をより一層深め、ふるさと「とちぎ」におけるノーマライゼーション社会の実現とソーシャル・インクルージョンの推進に寄与することを目的に開催されました。

大会は、第1部が式典で、栃木県知事表彰、県社会福祉協議会会長表彰ほか4団体による会長表彰が行われ、障害者関係では、栃木県知事表彰12名、栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰19名が受賞されました。

第2部では、落語家の林家三平氏が「笑いと人生」と題して講演されました。



栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰受賞者

（敬称略）

☆自立更生者（15名）

吉澤 昌三（宇都宮市）	石崎 勤（宇都宮市）	山口 榮二（栃木市）
松本 裕子（栃木市）	岡部 米子（栃木市）	早乙女聖子（栃木市）
田口 豊雄（真岡市）	森下 高子（真岡市）	平野 辰男（大田原市）
益子恵美子（大田原市）	赤羽 典子（那須塩原市）	永井 輝夫（さくら市）
稲葉 健治（下野市）	永瀬 弘子（塩谷町）	綿引 末美（那珂川町）

☆更生援護功労者（4名）

金子 ウメノ（さくら市）	鈴木 勘也（市貝町）	小久保ミイ（壬生町）
平石 義章（塩谷町）		

第 24 回栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ 2019こころのつどい

令和元（2019）年11月2日(土)、とちぎ福祉プラザ・障害者スポーツセンターをメイン会場に「カルフルとちぎ」が開催されました。県内障害者施設等の皆様による絵画・書・写真・工芸品の作品展示、手工芸品・パンなど製作品販売、合唱・合奏・ダンスなどの芸能発表、カラオケ大会、模擬店での野菜・焼きそば・カレーなどの販売、障害者スポーツのボッチャの体験会が催されました。来場者の皆様も多いに楽しまれた様子でした。



栃木県障害者社会参加推進センターホームページの紹介 <http://www.tochi-shinkyō.org/>

栃木県障害者社会参加推進センター

文字サイズ変更 (大) (中) (小)

センターの業務紹介 | 事業のご案内 | イベント情報 | 低賃制度のご案内 | 障害者スポーツ協会

障害者関係団体一覧
同列の障害者団体を調べることができます。

※ サイト内検索
検索ワードを入力し、【検索】ボタンをクリックしてください。

検索

お問い合わせ
栃木県 障害者社会参加推進センター

新着情報

- 2019.07.20 [栃木県障害者社会参加支援事業\(令和元\(2019\)年度分\)の受付は終了しました](#)
- 2019.01.16 [「栃身協たより」を発行しました](#)
- 2018.01.18 [ご注意ください!!](#)

センターからのお知らせ
[障害者関係団体紹介ページについて](#)

会員以外にも広く参加を呼びかけたい講演会・研修会・旅行等の行事についてお知らせください。ホームページのイベント情報サイトに掲載します。電話・メール等で御連絡ください。

結婚相談所の登録者を募集しています

- 対 象 原則として、県内に在住し結婚を希望する20歳から60歳くらいまでの方
 費 用 無料
 その他 ・女性の登録者が少ないため、女性の方大歓迎です。
 ・関東各県での交流会にも参加できます。
 ・登録は、相談員と面談の上、所定の申込書2枚と写真2枚が必要です。

結婚相談以外の総合相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

※相談日時：毎週水・金・土曜日（年末年始・祝日は休みです）

午前10時～午後3時

TEL・FAX 028-623-6353

栃木県身体障害者総合相談所：栃木県身体障害者団体連絡協議会内

身体障害者総合相談所の相談現況（平成30年度）

1 月別相談件数

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合 計	
内 訳	男	18	12	31	14	19	22	20	27	19	20	16	10	228	357
	女	13	14	8	27	10	7	11	3	2	8	11	15	129	

2 相談内容別件数

相談内容	就 職	年 金	手 帳	施設入所	法 律	介 護	住 居	結 婚	その他	計
件 数	7						2	132	216	357

令和元年度

関東甲信越静ブロック合同「友愛の集い」

令和元年度は栃木県で11月に開催しました。各都県から参加者が集い、自己紹介の後、交流の時間をもちました。和気あいあいの内に、時間が足りなくなる程でした。

来年度は千葉県で開催予定です。結婚希望の皆さん、是非ご参加ください。



この機関紙は、赤い羽根共同募金の助成金により発行しています。